

私立大学図書館協会西地区部会 2006年度第2回阪神地区協議会定期総会議事要録

日 時 : 2007年2月23日(金) 14:00~16:00
会 場 : 大阪国際大学 守口キャンパス 本館6階会議室
出 欠 : 出 席 校 42校(45名)
欠 席 校 22校(内、委任状提出校20校)
〔詳細別紙〕

配付資料 :

私立大学図書館協会西地区部会 2006年度第2回阪神地区協議会定期総会資料

議 事 :

議事に先立ち、大阪国際大学総合メディアセンター・宇山博総合メディアセンター次長から開会の挨拶があった。なお、議長選出まで、議事の進行は、同センター事務室・吉岡肖治課長代理が行うこととした。

・議長選出

阪神地区協議会定期総会議長校当番順位(ローテーション表)に基づき、関西大学図書館・市原憲厚図書館次長を選出した。

・報告事項

報告事項に先立ち、議長から、本日の出欠等について報告があり、定期総会が成立している旨、報告があった。

1. 阪神地区協議会報告

1) 阪神地区協議会会務報告

理事校である大阪国際大学(吉岡氏)から、総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- (1) 加盟校数(2007年2月23日現在): 64校
- (2) 2006年度役員校
- (3) 2006年度運営委員会委員
- (4) 2006年度第1回阪神地区協議会定期総会
- (5) 2006年度第1回阪神地区協議会運営委員会
- (6) 2006年度第2回阪神地区協議会運営委員会
- (7) 2006年度第3回阪神地区協議会運営委員会

2) 阪神地区研究会報告

神戸海星女子学院大学(細野氏)から、総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

(1) 2006年度第1回阪神地区研究会

(2) 2006年度第2回阪神地区研究会

3) 阪神地区相互利用運営幹事校報告

関西福祉科学大学(田原氏)から、総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

(1) 2006年度阪神地区相互利用担当者連絡会

(2) 2006年度阪神地区相互利用協定分担保存委員会

4) 阪神地区書誌学研究会報告

議長の関西大学(市原氏)から、総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

(1) 2006年度阪神地区書誌学研究会

(2) 2006年度阪神地区書誌学研究会講演会

また、2006年度に、同研究会発行の冊子を、阪神地区協議会加盟各館へ配布している旨、報告があった。

2. 西地区部会会務報告

大阪国際大学(吉岡氏)から総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

1) 西地区部会加盟校

2) 2006年度西地区部会総会

3) 西地区部会研究会

(1) 2006年度西地区部会研究会

4) 西地区部会役員会

(1) 2006年度第1回役員会

(2) 2006年度第2回役員会

5) 2007年度西地区部会研究会第1回運営委員会

6) 2006年度館長懇話会

3. 協会関係事項報告

大阪国際大学(吉岡氏)から総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

1) 協会加盟校

2) 常任幹事会

- 3) 東西合同役員会
 - (1) 2006年度第1回役員会
- 4) 第67回(2006年度)私立大学図書館協会総会・研究大会
- 5) 研究助成委員会
- 6) 国際図書館協力委員会
- 7) 私立大学図書館協会ホームページ委員会

4. 協会関連事項報告

大阪国際大学(吉岡氏)から総会資料に基づき、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 国公立大学図書館協力委員会報告
- 2) 日本図書館協会報告
- 3) 大学図書館近畿イニシアティブ報告

協議事項

1. 大学図書館近畿イニシアティブ運営委員および専門委員について

議長の関西大学(市原氏)から、総会資料に基づき、大学図書館近畿イニシアティブの構成および運営委員の交替について説明があり、2007・2008年度については、関西学院大学、甲南大学を運営委員に選出したい旨の提案があった。また、大阪国際大学(吉岡氏)から、2007・2008年度の能力開発専門委員に近畿大学鹿田氏と大阪国際大学尾崎氏を、2007年度の広報・Web専門委員には、2006年度から継続して大阪工業大学杉田氏を選出したい旨の提案があり、審議の結果、異議なくこれを承認した。

2. 輪番制確定基礎資料調査について

大阪国際大学(吉岡氏)から、総会資料に基づき、阪神地区協議会役員校輪番制確定基礎資料および同調査に関する回答用紙の改正案について説明がなされた。

輪番制確定基礎資料調査の回答用紙については、派遣・嘱託等を区分して記載すべきという意見があった。また、調査結果に基づいて役員校ローテーション表を作成する際に、派遣職員を含む臨時職員に役員校業務を依頼できるものとしてカウントするののかという意見、規模の大きな大学が複数の役員を務めざるを得ない状況があるという意見、入学定員数だけを基準にローテーション表を組めばよいという意見などがあったが、今後のローテーション表を見直すために、加盟各校の実態を調査したいという今回の改正の趣旨が再度説明され、今回の調査結果を基に、次期の阪神地区協議会で協議していただくことで、原案どおり改正案を承認した。

3．阪神地区協議会関連メーリングリストの運用について

大阪国際大学（吉岡氏）から、総会資料に基づき説明があり、審議の結果、異議なくこれを承認した。

4．京都地区協議会との相互協力について

大阪国際大学（吉岡氏）から、総会資料に基づき説明があった。また、関西福祉科学大学（田原氏）から、阪神地区協議会加盟館が京都地区協議会加盟館に所蔵調査および閲覧を申し込む場合は、阪神地区の書式を使用できること、逆に京都地区協議会加盟館から阪神地区協議会加盟館への申し込みの際には、京都地区の書式が使用される旨の説明があり、審議の結果、異議なくこれを承認した。

5．分担保存誌について

関西福祉科学大学（田原氏）から、総会資料に基づき説明があり、審議の結果、異議なくこれを承認した。

6．神戸ファッション造形大学の阪神地区協議会加盟申し込みについて

大阪国際大学（吉岡氏）から、神戸ファッション造形大学より、私立大学図書館協会への加盟申し込みがあったことが説明され、審議の結果、異議なく加盟申し込みを承認した。

．承 合 事 項

- 1．特になし。

．確 認 事 項

1．次期阪神地区協議会役員校

大阪国際大学（吉岡氏）から、総会資料に基づき、次期阪神地区協議会役員校等について報告があり、これを確認した。

2007～8年度	阪神地区協議会理事校	大手前大学
2007年度	阪神地区協議会研究会幹事校	宝塚造形芸術大学
2007年度	阪神地区協議会研究会副幹事校	関西福祉大学
2006～7年度	阪神地区協議会相互利用運営幹事校	関西福祉科学大学
2007～8年度	阪神地区協議会監事校	大阪国際大学
2007年度	第1回阪神地区協議会定期総会議長校	関西学院大学
2009～10年度	阪神地区協議会理事校	関西外国語大学
2009年度	西地区部会総会当番校	武庫川女子大学

．その他

1．2007～8年度阪神地区協議会理事校からの挨拶

2007～8年度の阪神地区協議会理事校を担当する大手前大学(喜多氏)より、加盟各校に対し、協議会運営に際し協力を依頼する旨の挨拶があった。

以上をもって議事を終了し、大阪国際大学総合メディアセンター・宇山博総合メディアセンター次長から閉会の挨拶を行った。

以 上